

本荘高校同窓会報

平成 28 年 10 月 1 日

(1) 第 41 号



ごあいさつ

同窓会長 猪股 春夫



第 41 号

発行所
秋田県立本荘高等学校同窓会
印刷
(株)本間印刷所

64期の猪股春夫です。9月24日の総会で、3期つとめさせていただいた同窓会長を村岡兼幸新会長に、引き継ぐこととなりました。当初は、どうなるかと思った同窓会長という大役でしたが、皆様の心のこもった御助言・御指導・御協力のもと、何とか3期、務めることが出来ました。本当にありがとうございました。紙面をお借りして、心から御礼を申し上げます。

この9年（正確には8年8ヶ月ですが）を振り返ってみますと、日本の社会は、一方で、東日本大震災とその後の福島原発事故という未曾有の大災害があり、他方では、2度の政権交代があるなど、激変とも言える先の見えない9年だったと思います。その間、同窓会としては、母校の110周年や甲子園出場といった大イベントの

実施はもちろんのことですが、総会・新年会といった従来の行事に加え、相当期常務理事の選任・毎年の会報全員送付・新年会での講演会など、新たな試みもまた実施することが出来ました。担当会員の皆様には今まで以上の御苦労をおかけしましたが、おかげでその結果として、各種行事への出席者が大幅に増加することとなりました。誠に喜ばしい限りです。会員の皆様の御尽力に深く感謝を申し上げます。

さて、本荘高校同窓会の目的は、皆様ご存じのとおり、母校への支援と、会員相互の親睦です。言葉では10数文字ですが、地元や各支部での実際の活動では、内容を問わず、活動されている会員一人一人の姿を拝見するたびに、その心配り・熱心さ・清々しさには、いいました。

私も心を打たれています。この同窓会活動を創設以来109年間、一緒にやってきたからこそ、他校には見られない「本荘高校同窓生の強い絆」が生まれたと思ってます。同窓会活動には、時代を超えて人の心を打つ何かがあるのだと思います。

少子高齢化が問題となつて、10年以上経ちます。毎年の卒業生は、我々団塊の世代の半分以下になつてしましました。将来的には参加者の減少が、避けられない時代も来ると思います。ただ同窓会活動の結果である「強い絆」が続いていれば、同窓会の発展は続いて行くと確信しています。今後、会長時はなかなか手の回らなかつた、世代を越えた同窓会への参加の呼び掛けを行い、同窓会そして母校の発展に繋げることが出来ればと考えています。

今期より64期の私から71期の村岡会長へと、世代交代することとなりました。どんな組織にも、世代交代は組織の活性化に繋がります。村岡会長のもと、本荘高校同窓会がさらに活性化し、来年の同窓会創設110周年を迎えることを祈念しております。

	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月24日(土)	10月30日(金)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3月1日(火)	4月6日(水)	5月10日(金)	6月3日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	7月8日(金)	8月24日(木)	8月25日(木)	9月26日(土)	10月17日(土)	10月31日(土)	11月1日(土)	11月31日(土)	12月10日(土)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月31日(土)	1月30日(土)	2月24日(水)	3



合い言葉は玲瓈同氣

校長 佐藤一吉

学校は今、三大行事、2学期中間考查が終わり、動から静の学期となつた。後半戦である。生徒は右文に重きを移し、進路実現に向けて青く静かに持てるエネルギーを燃やしている。

本高に赴任して2年目、素晴らしい教育環境のもと、日々教育活動に専念できることに感謝している。1年が過ぎてもなお不安に思うところがあった。即ち、自分は玲瓈同氣の本質を理解しているのか。右文尚武は理解しやすい、質実剛健は人口に膾炙し、意味も明確である。それに対して、玲瓈同氣は別格、初めて目に見る言葉であり、しかも説明が他の二つに比べて二倍と長い。玲瓈同氣を自分たちにして子どもたちに伝えよう、これが2年目の私の最初の目標であった。

玲瓈同氣は、玲瓈十同氣であるのは間違いないようだ。玲瓈とは、宝石や金属が触れ合ったときのように、澄みきつた美しい音を立てるさま。宝石のように、美しく澄みきつているさまを表す。創立年

に定められた校章は「鳥海の靈峰白玲瓈たるに対するより清淨潔白を意味して」とあるから、玲瓈は創立と共にある言葉だ。さらに、

同年5月28日の開校式にて一期生総代の抱負と決意の中に「この白玲瓈たる校章をいただき」があり、その後に「金剛石もみがかずば珠のひかりはそはざらむ 人もまなびて後にこそ まことの徳はあらはるれ」と歌われたとある。かくして、「玲瓈」と「人間性を磨く、人格を高める」の二つが深く結びつくこととなつた。

また、同氣は、気のあつた仲間、同胞を表す。こうして、本高の校標、玲瓈同氣とは、「金属や玉などが美しい冴えた音を奏でるよう、優れた者同士が切磋琢磨して、ともに人格を高めあうこと」となつた。

「勤学一体」を掲げている本校では、約6割の生徒が日中はアルバイトをし、夕方からは全校生徒36名が夜間の授業を受けています。

梅雨になると、林の中からたくさんの力エルやセミの声が聞こえてきます。この応援を受け灯ります。

梅雨明けよ
ゲコゲ カナカナ 桜

ものです。その当時の経緯を読むと、「玲瓈同氣とは本高職員・在校生・全ての同窓生が一致団結して協力し、今後の躍進への努力を誓う」という合い言葉であり、精神支柱であつたように思います。

すなわち、「同窓親和」。それだからこそ、本会報の名前になつていいのだと理解しました。

本高の人間性の向上と団結を願つた玲瓈同氣は最も古くて最も

合体育大会では、武道部(剣道)と卓球部が第3位となり、軟式野球は6年ぶりに1勝し第2位となりました。

武道部と卓球部は東京で行われた全国大会に2年連続で出場し、それぞれ1勝しております。

学校行事では、6月の「なべっこ」や8月の「ミニ縁日」で保護者の方にも参加していただき、生徒達は楽しい時間を過ごしました。

高さ、底力を感じることができます。右に記した難関大の合格者の4名(東北大の2名を除く)が数理探究クラスの生徒です。進学の面では本校最初の数理探究クラスが核となつて学年全体を押し上げてくれたと言えます。が、右文尚武・質実剛健・玲瓈同氣のもと学年全体の生徒、本校職員が一丸なつて進路目標達成に向けての戦い抜いた成果とも言えます。



林の中の応援団

定時制課程 教頭
川村 幸生

進路指導部より

本荘高校進路状況について報告します。今春の卒業生229名のうち就職者は17名(前年比-3)、進学者は176名(同-2)となりました。就職者のうち11名が公務員(同-1)です。進学者の四年制国公立大延べ合格者数は昨年と変わらず97名でしたが、昨年は合格できなかつた東京大学、秋田大学医学科に1名ずつ合格者を出し、東北大には4名(前年比+3)合格と、難関大への合格者数を伸ばすことができました。県内の東大合格者が本校(現浪合させて2名)と秋田高校(同8名)だけということを考えると、あらためて本校生の能力の高さ、底力を感じることができます。右に記した難関大の合格者の4名(東北大の2名を除く)が数理探究クラスの生徒です。

進学の面では本校最初の数理探究クラスが核となつて学年全体を押し上げてくれたと言えます。が、右文尚武・質実剛健・玲瓈同氣のもと学年全体の生徒、本校職員が一丸なつて進路目標達成に向けての戦い抜いた成果とも言えます。

進路指導主事 三浦 好晴

部活動の活躍

端艇部 (部員45名、顧問 月本真・浅沼宏明・佐藤美和子)

- ・インターハイ
男子舵手付きクオドルブル 第5位
男子ダブルスカル 準々決勝 中嶋・三森
女子舵手付きクオドルブル 第7位
女子ダブルスカル 準々決勝 佐々木・大滝
- ・東北大会
男子舵手付きクオドルブル 第2位
女子舵手付きクオドルブル 第1位
女子ダブルスカル 第1位 佐々木・大滝
女子シングルスカル 第3位 佐藤理奈穂
- ・全県総体
男子舵手付きクオドルブル 第1位
男子ダブルスカル 第1位 中嶋・三森
女子舵手付きクオドルブル 第1位
女子ダブルスカル 第1位 佐々木・鈴木
女子シングルスカル 第2位 佐藤理奈穂

バスケットボール部 (部員22名、顧問 伊藤心)

- ・全県総体 男子 3回戦
- 卓球部 (部員26名、顧問 菊地達八・伊藤淳)
- ・全県総体
男子団体 3回戦
女子団体 ベスト8

山岳部 (部員8名、顧問 三浦俊太郎・村上丈二)

- ・全県総体 男子団体Aパーティー 第5位
- 剣道部 (部員11名、顧問 佐々木祐輔・武石知也)
- ・全県総体 男子団体 予選リーグ
男子個人 第5位 池田岳
女子団体 第3位

バレーボール部 (部員21名、顧問 佐々木篤)

- ・全県総体 女子 2回戦
- 硬式野球部 (部員52名、顧問 富樫真雄・大宮正人・鎌田勉)
- ・全国高等学校野球選手権秋田大会
1回戦 本荘3-5大曲農業

サッカー部 (部員40名、顧問 石垣裕介・田畠隆之)

- ・東北大会 1回戦 本荘0-5盛岡商業
- ・全県総体 男子 第3位

柔道部 (部員20名、顧問 我妻沢美・江畠美保)

- ・インターハイ
男子個人 66kg級 2回戦 板本広大
男子個人 73kg級 1回戦 高橋駿
男子個人 81kg級 1回戦 佐藤光
男子個人 90kg級 2回戦 木村綜一郎
男子個人 100kg級 1回戦 大場悠斗
- ・東北大会
男子団体 第5位
男子個人 81kg級 第1位 佐藤光
男子個人 100kg級 第1位 大場悠斗

- ・全県総体
男子団体 第1位
男子個人 66kg級 第1位 板本広大
" 第3位 鷹照恭悟
男子個人 73kg級 第1位 高橋駿
男子個人 81kg級 第1位 佐藤光
" 第3位 高橋大翔
男子個人 90kg級 第1位 木村綜一郎
" 第3位 中川優斗
男子個人 100kg級 第1位 大場悠斗
" 第2位 佐藤永希
- 女子個人 57kg級 第3位 蓬田みゆか

ソフトテニス部 (部員33名、顧問 佐藤央・波多野大助)

- ・全県総体
男子団体 3回戦

女子団体 2回戦

陸上競技部 (部員45名、顧問 櫻田文人・佐藤春香)

- ・全県総体
男子100m 第3位 安藤光
男子200m 第3位 安藤光
女子円盤投 第4位 北島知佳
女子円盤投 第5位 本間奈々子

軟式野球部 (部員36名、顧問 進藤紀・和田史穂)

- ・全国高等学校軟式野球選手権秋田大会
準決勝 本荘2-5能代

水泳部 (部員10名、顧問 鈴木愛梨・三浦好晴)

- ・全県総体 男子背泳ぎ100m 第4位 高橋洋孝
男子背泳ぎ200m 第6位 高橋洋孝
女子50m自由形 第2位 小畠茉凜
女子100m自由形 第3位 小畠茉凜
女子200m自由形 第5位 金舞花

弓道部 (部員46名、顧問 渡辺光・佐藤美咲)

- ・全県総体
男子団体 第4位
女子団体 予選
男子個人 第4位 佐藤匠

ヨット部 (部員10名、顧問 江幡隆弘・五十嵐史)

- ・東北大会
男子420級 第7位
男子FJ級 第9位
女子420級 第7位

科学部 (部員18名、顧問 松永正典)

- 齋藤憲三・山崎貞一顕彰会研究助成校に指定された。
科学の祭典・科学のひろばへ参加した。

WRO中央地区大会で特別賞を受賞した。

文芸部 (部員5名、顧問 伊藤英子)

- ・秋田県高等学校文芸コンクール
短歌部門 第三席 豊島桂
小説部門 第三席 佐々木晴佳
小説部門 佳作 鷹島悠輝

美術部 (部員16名、顧問 森久樹)

第49回秋田県高校総合美術展美術工芸部門に参加する。

演劇部 (部員19名、顧問 太田和佳子)

中央地区高校演劇コンクールに参加するための稽古に励んでいる。

放送部 (部員30名、顧問 斎藤潤子・今井由佳利)

- ・NHK杯全国高校放送コンテスト
アナウンス部門 入選 藤田祐司
- ・秋田県高校放送コンテスト 総合 銀賞
アナウンス部門 最優秀賞 藤田祐司
朗読部門 優秀賞 加賀谷理帆
テレビドキュメント部門 最優秀賞 「愛 can speak English」
- ラジオドキュメント部門 優秀賞 「13分の1の世界」
- ラジオドキュメント部門 優秀賞 「突撃！本高調査隊」

吹奏楽部 (部員55名、顧問 石川陽子・金内哲)

- ・全日本吹奏楽コンクール第58回秋田県中央地区大会 金賞
- ・全日本吹奏楽コンクール第58回秋田県大会 銀賞

華道部 (部員3名、顧問 宮塚真理子)

玲瓏祭に作品を展示了。

茶道部 (部員49名、顧問 奥山みどり)

玲瓏祭で「玲瓏茶会」を開催した。

写真部 (部員16名、顧問 木村郁)

夏期休業中に秋田市に撮影小旅行を行った。

書道部 (部員19名、顧問 佐々木志津代)

玲瓏祭に作品を展示し、書道パフォーマンスに挑戦した。



秋田支部

秋田支部総会は、6月3日会員83名の参加を得て、秋田キヤッスルホテルに於いて開催された。

当日は猪股会長はじめ小笠原副会長、母校からは佐藤校長、小園教頭、同窓会事務局から木村、我妻の各氏および加藤鉱一、三浦英一各秋田県議会議員のご列席をいただいた。

役員改正で8名体制となつた。各役員の負担は増えることとなるが、理事含め役員一致団結のもと引き続き同窓会活動の充実をはかる方針である。

庄内支部

秋田支部理事 梅津順(76期)

齋藤恵一（66期）支部長の挨拶、会計報告と進行したのち役員改選で支部長に村山公雄（70期）、副支部長に佐藤和憲（68期）、栗林勉（69期）湯本巖（73期）の各氏が就任（留任）した。これまで理事を除く役員は支部長含め10名であったが、今般の

た形となりました。事前に三者と役員会で話し合いは行っておりましたので総会終了後に盛会だった旨報告を受けまして、たいへん喜び安心した所でした。そこで今回は後刻に報告を受けた内容をお知らせします。

今回の総会の会場は今までの料亭・和風割烹から趣きを変えて久々に椅子席の洋風の会場といたしました。会員の皆さんが高い齢化で置の上の座布団席では立ち上がり旧友との語り合いに動きづらいのではないかと。又、庄内支部恒例の「舞妓」の舞も無く変わりに、本荘を離れ庄内に居住し幾年月の会員各位庄内地域の発展のためにも地域文化を理解し頑張っていることを知つていただけ

仙台支部

庄内支部長 齊藤武久(58期)

目標で、高いレベルでの実現を目指し本高生徒は日々精進しております。どの校長からの力強いお言葉があり。久しぶりに校標への思いと懐かしさに庄内支部会員皆が心熱くなつたとの報告をいただきました。

たらと思い、本荘の色々な地域にち
あると思われる郷土芸能今回は特別
に庄内に伝わる郷土芸能の一つ「ば
んば踊り」をご披露いたしました。
当日は同窓会会长様、校長、教頭
ご来賓各位様をお迎えし、母校の校
標「右文尚武、質實剛健、玲瓏同氣」
の三つは、つねに努めるべき最優先

たらと思い、本荘の色々な地域にち
あると思われる郷土芸能今は特別
に庄内に伝わる郷土芸能の一つ「ば
んば踊り」をご披露、ござました。

ぐにはきつちりとした形で引き渡す
事が重要です。私はその点も含め
て（由利地区）合同の司窓会と言ふ

關西支部

今春
2年ぶりは母校硬式野球部
の関西地区遠征があり、支部として
恒例の歓迎会を催した。大宮野球部
部長、富樺野球部監督をはじめ現役
野球部員、マネージャー、支部会員
等50余名が一同に会し、終始和やか
に懇親、交流の小宴が行われた。
また、各野球部員の自己紹介では、
全員から夏の甲子園大会における力
強い決意表明がなされ、場内は大い

当日参加した関西支部メンバーからもそれぞれ激励のメッセージが伝えられた。特に64期卒の高橋順二氏のスピーチには、部員全員が真剣な眼差しで聞き入っていた。因みに、高橋氏は現在、日本高等学校野球連盟の副会長を務められている。

さて 以下に現時点における当支部の今後の活動予定を記し報告の一
部としたい。先ず、近畿秋田県人会
が今年120周年を迎えることになり、記念式典及び祝賀会が10月22日
に大阪・太閤園にて開催される。同
会には本校68期卒で歌手として活躍
の伊藤秀志氏がゲストとして招かれ
ている。また、当支部の平成28年度
総会は11月26日に予定している。
今年の甲子園大会に母校の出場は

山口支那事務局長 三浦陽一
(3期)
でも脳裏に浮かんできます。

適わず残念であった。しかし、過去4回の出場実績は、関西支部として大変誇らしいことであつた。感動と喜びを与えて頂いたことに感謝している。近々にその感動と喜びを、再び味わえることを願つて止まない。

関西副支部長 工藤皇(66期)

東京同窓会

第49回東京同窓会総会が、平成27年10月31日(土)アルカディア市ヶ谷(私学会館)で開催されました。今回初めて同所を会場として使用しましたが、特に問題はなく参加者からも好評を得ました。

母校および同窓会の近況報告で定時総会では、定例の議題が報告

承認されました。同窓会会长、佐藤一吉校長先生より挨拶を頂戴しました。

活動内容的には特に目新しい事案ではなく例年を引き継ぐものとなつてますが、最近は特に電子化の流れを活用すべく力を入れています。活動関係の連絡方法として電子メールを使用するように推進しており、現在約百名の会員のアドレスを登録しているだけあります。また、ホームページの充実化を図り、情報発信・会員の皆様の交流の場として活用いただいけるよう力を注いでおります。

本年度の活動は、同好会活動とし

て歌舞伎観劇会、大相撲観戦、落語鑑賞会、プロ野球観戦実施されております。

本年度、当会は再創立50周年を

迎えます。半世紀にわたる長きに東京同窓会が存続していますのも会員・関係者のおかげであり心より感謝申し上げます。50周年を迎えるにあたり記念文集を発行し、平成28年10月30日(日)には記念総会として開催する計画で準備を進めています。

東京同窓会長 佐藤源一(60期)

北海道支部

平成28年1月27日、本荘高校同窓会北海道支部の月例会が2百回の快挙を成し遂げた。

初代支部長が平成2年、当時の会長佐藤憲一先生を迎えて華々しく誕生してから5年後の平成7年に月例会がスタートした。

初代支部長であった私は、年1回の顔合わせだけではいつ迄たつても絆は生まれてこないし、ひょつともると消滅しかねないとの思いから毎月集まる機会が得られないものかと模索していた。幸いにも当時ホテルアーサー(現在のプレミヤホテル)の副支配人だった60期の瀧谷昭氏によると、想定外の格安さである。

なんと3千円(現在3千5百円)と

爾来今日迄21年もの間延々と継続されてきたがその間家族会、ゆりの会費(由利高同窓会)の参加、そば屋出の落語会、ランプの山小屋一泊トレッキングなど色々趣向をこらしながらの21年であった。

しかしあくも長い間続けられたのは廉価でワインとコース料理が私達を魅了し、更に集まるメンバーの顔ぶれが実に多才多才で話題が多岐にわたり、見識が頗る高いところに基因しているのではないかと思っている。

次に会を支えてくれているメンバーを紹介しよう。最年長は40期の古瀬清氏で87歳とは思えない程の元気さであったがこの4月に体調を崩して入院し欠席したが、実際に200回のうち190回の驚異的な出席率で在感を保っている。勿論参加率も高水準で180回位だろうか。

48期の齋藤和雄氏は北大医学部長を退職後札幌検診センターを設立し予防医学分野で現役医師として活躍中である。私を含め3人がペースメイカーで力添えをいたいた。現在81歳の高齢ながら札幌秋田県人会会長職として、またスキーチーム指導員スキーフィールドとして楽しい出会いと語り合つた。これからも3百回を目指して続けてもらいたい。美味しい料理とワインそして楽しい出会いと語り合つた。これからも3百回を目指して続けてもらいたい。美味しい料理とワインそして楽しい出会いと語り合つた。これまで私は生き甲斐にもなつておらず、今では私の生き甲斐にもなつてしまつた。しかも名のあるホテルでフレンチコース料理とワインの飲み放題を

を経て今は悠々自適の身分、旅行やゴルフに熱中している。54期の五島繁氏は雑学の大家。日常生活に役に立つ知識が実に豊富だ。

56期の金子利喜男は札幌シアター語

教授を退職後自ら会館を建てて日ソ友好や東アジアの共同体を作るべく文化交流を主流に活躍している。そ

の行動力には感服の一語。

57期の荒木進氏は大塚製薬を退職、同級生である佐藤義信氏は道都大法学部教授を退職。2人共旅行が大好きで世界あちこちを巡りその報告も楽しい。

現支部長の61期加藤幾芳氏は昨年北大理学部教授を退職し、専門の原子力分野で現在も年2~3回国際会議に出席し各国の情勢や原子力の知識を私達に教えてくれている。

63期志村暁氏は東洋建設退職後、

66期の猪股良夫氏は昨年東海大四高を退職したが、スキー部のジャンプ監督として活躍し、ジャンプ界の豊富な話題が楽しみだ。(因に原田やレジエンドの葛西が同校出身)札幌近郊の住まいから1時間程度かけて参加してくれている。

67期の増田聖子氏は唯一の女性、現在札幌北斗高校の講師として活躍中。時々元気な姿を見せててくれる。

60期の瀧谷氏の存在である。ホテルスタッフを止めてからもワインマスターソムリエ(ワイン業界では最高の地位)として活躍している。1992年にはブラジルで開催された第7回世界ソムリエコンクール世界大会に日本代表として出場する程の大物である。私も感化をうけた一人としてワインセラーを用意し、日本酒党からワイン党へと変身した。



品質及び環境マネジメントの審査員として道内各地をかけ巡っている。

64期梅津真氏は北海道情報大学ド

イツ語教授として留学時の話などを語りたいものだ。(完)

平成28年4月

小番正八(44期)

同窓生寄稿

時代の変わり目

51期 小松 治広

青春とは心の若さである……。作者サムエル・ウルマンはドイツで生まれアメリカで84才で没した詩人です。

「80年の歳月の頃から」のみが遺された詩集。全49篇の終り近く一どうつてことない—— It Matters Not —があります。

頭が白くなつても

どうつてことはない
心と考えが若ければ



(卒業年度「51期卒」)
新由利橋 昭和は遠く
なりにけり
51期

劇団四季の社会貢献

佐々木典夫

本荘高校の旧所在地にて平成の子達がくつたくなく遊んでいるのを見るのは嬉しいけれども反面寂しさもある…… 強者どもが夢の址！

右文尚武

思えば本荘町は直接戦禍を免れたものの敗戦の影響からは免れませんでした。配給、新円、4等国、633制、民主主義、新憲法、象徴天皇、引き揚げ、朝鮮動乱、選挙、農地改革、マッカーサー、デモ等々……

本荘高校の旧所在地にて平成の唇に詩歌があれば

本荘高校の旧所在地にて平成の唇に詩歌があれば

劇団四季は創立以来人生は生きるに値する・生きる喜びをテーマにもつ作品を上演し続けていますがそんな劇団に参加して46年が経ちました。年間3千回の公演に300万人のお客様をお迎えするなかで、最も大切に取り組んでいた公演が「こころの劇場」です。小学6年生を主体に学校の授業で四季のミュージカルに招待して、思いやりのこころ・友達や家族・自然の大切さなどを作品の

劇団四季は創立以来人生は生きるに値する・生きる喜びをテーマにもつ作品を上演し続けていますがそんな劇団に参加して46年が経ちました。年間3千回の公演に300万人のお客様をお迎えするなかで、最も大切に取り組んでいた公演が「こころの劇場」です。小学6年生を主体に学校の授業で四季のミュージカルに招待して、思いやりのこころ・友達や

劇団四季は創立以来人生は生きるに値する・生きる喜びをテーマにもつ作品を上演し続けていますがそんな劇団に参加して46年が経ちました。年間3千回の公演に300万人のお客様をお迎えするなかで、最も大切に取り組んでいた公演が「こころの劇場」です。小学6年生を主体に学校の授業で四季のミュージカルに招待して、思いやりのこころ・友達や

10年ほど前、本荘高校下郷分校歌にまつわる秘話を知りました。1期生の小松敏勝さんが1年生の時に作詞したというのです。(3番のみ)
希望の光り さんさんと

東京の○○で、由利本荘のPRイベントがある。出向くことができないので、写真を撮るだけで構わないから、代わりに取材に行つてもらえないだろうか——。メールの内容は、ざつとこんな感じだ。「ふるさとのために、一肌脱ぐつもりで——」。メールにはそもそも言われるまでもない。担当外の仕事だが、私はいつも、喜び勇んで取材に出かける。東京でふるさとの空気に触れられる気がして、とても楽しみなのだ。

10年ほど前、本荘高校下郷分校歌にまつわる秘話を知りました。1期生の小松敏勝さんが1年生の時に作詞したというのです。(3番のみ)
希望の光り さんさんと

10年ほど前、本荘高校下郷分校歌にまつわる秘話を知りました。1期生の小松敏勝さんが1年生の時に作詞したというのです。(3番のみ)
希望の光り さんさんと

東京の○○で、由利本荘のPRイベントがある。出向くことができないので、写真を撮るだけで構わないから、代わりに取材に行つてもらえないだろうか——。メールの内容は、ざつとこんな感じだ。「ふるさとのために、一肌脱ぐつもりで——」。メールにはそもそも言われるまでもない。担当外の仕事だが、私はいつも、喜び勇んで取材に出かける。東京でふるさとの空気に触れられる気がして、とても楽しみなのだ。

10年ほど前、本荘高校下郷分校歌にまつわる秘話を知りました。1期生の小松敏勝さんが1年生の時に作詞したというのです。(3番のみ)
希望の光り さんさんと

10年ほど前、本荘高校下郷分校歌にまつわる秘話を知りました。1期生の小松敏勝さんが1年生の時に作詞したというのです。(3番のみ)
希望の光り さんさんと

10年ほど前、本荘高校下郷分校歌にまつわる秘話を知りました。1期生の小松敏勝さんが1年生の時に作詞したというのです。(3番のみ)
希望の光り さんさんと

崩れ、新システムが怒濤の如く迫っていたのが当時の高校生時代だったことを今更のように思い出します。

先生方は想像を遥かに超える迷路をお掛けしました。只感謝の一言です。

年齢を重ねるにつれ、ピクトリー演、日本の小学6年生の半数によぶ56万人を招待し続けて8年にになりました。各地の行政の皆さんと150社を超える企業のご協力をいたしております。他にも全国のハンディキャッパーとサポートの方々に日産労連さんと共に舞台を楽しんでいたチャリティ公演は41年目を迎えました。また公演や稽古の合間に3人の俳優が各地の小学校に出向いて日本語の正しい話し方を教える授業を年間1500コマ実施しています。

劇団の所属員は外国人も含めて1300名。社会の責任ある一員としてこれからも一丸となって貢献活動に取り組んでまいります。今年は「ウエストサイド物語」も力ダレで上演させていただきます。

この出逢いが、また同窓生としての私の思いにつながっています。

昭和51年卒業
教員

Kさんからのメール

由利本荘には、私が勤務する読売新聞社の取材拠点がある。そこにはベテラン記者のKさんが駐在していて、たった一人で日々、取材活動に励んでいる。そんな大先輩のKさんに、時々メールで頼まれることがある。



81期
田中 昌義

取材を終えると、写真と取材メモをKさんに送信する。数日後、Kさんの書いた記事と私が撮った写真が、秋田版の紙面に掲載されるというわけだ。

Kさんはもうじき定年退職を迎える。「定年後も由利本荘に住み続けようかな」などと嬉しいことを言ってくれるが、「君はそう遠くない将来、どうするつもりだい?」と暗に問われた気がして、心が揺れ動く。

早稲田大学政治経済学部卒。現在、読売新聞東京本社メディア局勤務。



91期

佐藤 彰洋

原点は本高魂

卒業から、21年。あの頃は、まさか自分が独立して、自分の会社を立ち上げるなんて思ってもいませんでした。

ただ、今思うとそのベースが、高校3年間にギュッと凝縮していたように思えます。

一言で言えば、文武両道。高い理想を持ち、意気揚々と入学しましたが、そんな希望は早々に打ち砕かれました。勉強も部活も上に

は上がりります。2年の秋に、硬式野球部の選手からマネージャーになりました。人生最大の汚点、なった瞬間は、本気でそう考えていました。ただ、やるからは本気でその仕事を務め、裏方として、必ず甲子園に行く。そのためには何ができるのか、自然とそう考えるようになります。そこで「一番力を入れたのが、勝つための科学的なトレーニングです。それを究めるために東京のセミナーに行かせてもらい、大学もそれを深く学ぶ所に、推薦して頂きました。

卒業時には、一旦別の道に進みました。今はアスリートから子供まで、多くの人に健康を提供する企業を提供する会社を経営しています。間違いなくその原点は、高校時代にあります。そろそろ恩返しを、そんな歳になりました。

早稲田大学人間科学部スポーツ・科学科卒業。現在ボーディングスクール代表取締役。

本荘つて、どこ?

「由利本荘市出身です」



101期

菅原 哲平

現在は秋田に帰り、落葉果樹の試験研究業務に就いています。仕事の視点から地元を見てみると、果樹産地としてはやや物足りなさを感じます。県内では比較的温暖で降雪量も少ないので、ポテンシャルは十分に秘めています。先日、メジャー通算3000本安打を達成したイチロー選手は、「僕が何かをするところで僕以外の人たちが喜んでくれることが、今の僕にとって何より大事なこと」と語りました。

「僕以外の人たち」=「今までお世話になつた人たち」であること、が、仕事をする上で大きなモチベーションになつています。今の仕事を通じ、秋田県、ないしは地元・由利本荘市の発展に貢献することがひとつの大きな目標です。

本荘高校定時制は「勧学一体」を目標にしており、私もアルバイトをしていました。学校と仕事の両立は大変でしたが、働くことの厳しさやお金の大切さ、家族への感謝の気持ちなど、学校生活だけではなくなかが得られないことを学ぶことができました。また、生徒会副会長として、東日本大震災の支援活動に積極的に取り組みました。被災地の高校へ救援物資を送ったり、全日制生徒会に呼び掛けたり。他にもコンピュータ関係の資格取得や趣味のバンド活動など、好奇心の赴くままでいろいろなことに取り組みました。これらの経験は、本荘高校が歴史とともに進むのを助けてくれました。全国

大学在学中、このように自己紹介をしても、周りがピンと来ていなかった場合がほとんどでした。全国津々浦々から学生が集まるので当然のことなのですが、少しばかりショックを受けたものでした。ですから、在学中に2度、本校の硬式野球部が夏の甲子園に出場した際には、大いに自慢してまわったものでした。フィールド実習のさなか、テレビに映る母校を同級生のよしもで応援してくれた学生達の姿はとても印象に残っています。

現在は秋田に帰り、落葉果樹の試験研究業務に就いています。仕事の視点から地元を見てみると、果樹産地としてはやや物足りなさを感じます。県内では比較的温暖で降雪量も少ないので、ポテンシャルは十分に秘めています。先日、メジャー通算3000本安打を達成したイチロー選手は、「僕が何かをするところで僕以外の人たちが喜んでくれることが、今の僕にとって何より大事なこと」と語りました。

「僕以外の人たち」=「今までお世話になつた人たち」であること、が、仕事をする上で大きなモチベーションになつています。今の仕事を通じ、秋田県、ないしは地元・由利本荘市の発展に貢献すること

定時制で学んだこと

108期定時制
藤原 将大

大学在学中、このように自己紹介をしても、周りがピンと来ていませんでした。全国津々浦々から学生が集まるので当然のことなのですが、少しばかりショックを受けたものでした。ですから、在学中に2度、本校の硬式野球部が夏の甲子園に出場した際には、大いに自慢してまわったものでした。フィールド実習のさなか、テレビに映る母校を同級生のよしもで応援してくれた学生達の姿はとても印象に残っています。

現在は秋田に帰り、落葉果樹の試験研究業務に就いています。仕事の視点から地元を見てみると、果樹産地としてはやや物足りなさを感じます。県内では比較的温暖で降雪量も少ないので、ポテンシャルは十分に秘めています。先日、メジャー通算3000本安打を達成したイチロー選手は、「僕が何かをするところで僕以外の人たちが喜んでくれることが、今の僕にとって何より大事なこと」と語りました。

「僕以外の人たち」=「今までお世話になつた人たち」であること、が、仕事をする上で大きなモチベーションになつています。今の仕事を通じ、秋田県、ないしは地元・由利本荘市の発展に貢献すること

取り組みました。これらの経験は、本荘高校が歴史とともに進むのを助けてくれました。全国

大学在学中、このように自己紹介をしても、周りがピンと来ていませんでした。全国津々浦々から学生が集まるので当然のことなのですが、少しばかりショックを受けたものでした。ですから、在学中に2度、本校の硬式野球部が夏の甲子園に出場した際には、大いに自慢してまわったものでした。フィールド実習のさなか、テレビに映る母校を同級生のよしもで応援してくれた学生達の姿はとても印象に残っています。

現在は秋田に帰り、落葉果樹の試験研究業務に就いています。仕事の視点から地元を見てみると、果樹産地としてはやや物足りなさを感じます。県内では比較的温暖で降雪量も少ないので、ポテンシャルは十分に秘めています。先日、メジャー通算3000本安打を達成したイチロー選手は、「僕が何かをするところで僕以外の人たちが喜んでくれることが、今の僕にとって何より大事なこと」と語りました。

「僕以外の人たち」=「今までお世話になつた人たち」であること、が、仕事をする上で大きなモチベーションになつています。今の仕事を通じ、秋田県、ないしは地元・由利本荘市の発展に貢献すること



111期

阿部 百花

秋田に残つて

朝夕毎に涼しくなり、心地よい風が秋の訪れを感じさせます。本荘高校を卒業して、5ヶ月が過ぎました。つい最近まで高校生だったつもりでいましたが、もうこんなにも時間が経つたのかと、少々焦りも感じながら過ごす毎日です。

私は4月から、社会人としての



平成28年3月卒業・秋田地方総合庁舎勤務
略歴

さて乾杯はA組阿部至央君。
彼は一番に出席の葉書をくれた。

新生活が始まりました。慣れないことだらけの毎日に目が回りそうではあります、多くの方と接する機会のあるこの仕事は実にやりがいがあり、学ぶこともたくさんあります。これからまだまだ忙しくなりますが、精一杯頑張っていきたいと思います。

さて、私は今年初めて竿燈まつりを見に行きました。280本もの竿燈が一斉に起き上がる瞬間というのは、鳥肌が立つほど、強く心に響くものがありました。大きく撲つた竿燈は美しく、沿道から多くの歓声があがつております。

こうして秋田に残り、秋田の伝統に触れられることは幸せですが、県外に進学した友人も多く、時に寂しさを感じます。高校時代を共に過ごした友人たち、私にとってかけがえのない存在です。気兼ねなく話せて、くだらないことで笑いあえる友人たち、そして生まれ育った秋田をこれからも大切にしていきたいと思います。

幹事故者に黙祷をささげた後、幹事代表の型どおりのあいさつ、そして本校同窓会から補助金3万円をいたいたこと、同窓会が来期から2期相当期の担当になること、そのために10月には幹事交代があり、翌1月新年度会、9月総会には大挙の出席をお願いする旨の説明があつた。恩師三浦彬先生は、自身の近況のほか、このような会に出席できることの幸せについてお話をいただきました。

さて乾杯はA組阿部至央君。



桜集う

七十二期生同期会

幹事代表 吉田 隆久

人。その心意気通りのあいさつで懇親会をスタート。今回の目玉企画は……何も無。とにかく、懇親会に先立つて、にかほ市遠藤写真店（同期）による記念撮影がおこなわれた。この写真は後日、懇親会中のクラス写真やスナップ写真とともにCDに焼かれ、出席者全員に郵送されるという特典は、30周年・35周年と続く72期のもはや定番のスタイルである。

次回5年後、大方が定年を迎えた中での同期会、はてさてどうなることやら。本高同窓会の益々のご発展をご祈念いたします。

加者です。

それでも、話し足りない人は

。

第二次会のブルーシャトーヘ。半

分以上の人人が参加。ここでの2時間半でもまだ足りない人は、もちろん三次会へ……残念ながら幹事としてはこれ以上の責任は持てません。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。